

(隔週水曜日掲載) みんなのスポーツ リトルシニア スペシャル

初のメダル獲得



又吉(左)・国本の川崎中央バッテリー

2012年ミスノ杯争奪関東春季大会

ミスノ杯争奪2012年 リトルシニア関東連盟 春季大会(東京中日スポーツ)の3位決定戦は6日、東京都調布市の調布シニアグラウンドで行われ、川崎中央が青葉緑東との接戦を制して3-2で勝利。銅メダルを手にした。

川崎中央は5回、4番・国本紘成が勝ち越し本塁打を打ち、7回には2死二塁から、川崎拳士朗の適時打でもう1点を追加した。

1点争(好ゲーム)

3位決定戦は1点を争う好ゲーム。

川崎中央・又吉翔太、青葉緑東・門間優太の両エースの好投で幕を開け、1、2回は両者無得点。3回、川崎中央は1死一、二塁から敵失で1点を先制。青葉緑東もその裏、二塁打で出塁した神宮朋哉を三塁に進め、4番・山田綾人の犠飛で1-1の同点とした。

川崎中央は5回、4番・国本紘成が勝ち越し本塁打を打ち、7回には2死二塁から、川崎拳士朗の適時打でもう1点を追加した。

青葉緑東は最終回に1点を返したが、又吉が踏ん張り、川崎中央が3-2で逃げ切り、3位入賞。チームとして初のメダルを手にした。

今大会はバッテリーを中心に、本田海渡、竹内諒がよく守り、打線は4番・国本を筆頭に、川崎拳士

▽3位決定戦
川崎中央
0010101
0010001 23

青葉緑東
(川)又吉翔太・国本紘成
(青)門間優太、山田綾人、神宮朋哉
(全塁打)国本紘成(川)二塁打)小菅弘輝、神宮朋哉、青木伊織(青)

夏のシード権もゲット!

朗、竹内らが貢献した。エースの又吉翔太は「みんなが打って守ってくれたからここまでできた。いいピッチャーと投げ合ったりして勉強にもなったし、夏も気持ちの入ったストレートを武器に勝ち上がっていきたい」

入ったストレートを武器に勝ち上がっていきたい

「優勝しなかった。今大会は初めて夏(トーナメント)のシードも取れたので、この大会の勢いで勝ち上がって全国に行きたいです」と元気に話した。



3位入賞した川崎中央

追いつけ及ばず4位の青葉緑東



青葉緑東 メダルに一步届かず

追いつけ及ばず惜敗した青葉緑東。メダルに一步届かず、試合後、選手たちは肩を落としてグラウンドを後にした。

三塁打、二塁打、適時打と3安打したキャプテンの神宮朋哉は「ふがない試合でも悔しいです。これからもっと練習して一つひとつできることから積み重ねて夏にはリベンジしたいです」。

また、準決勝、決勝と連続した門間投手は「小学生時代プロ野球12球団ジュニアトーナメントのベストスターズでチームメイトだった選手に大きなホームランを打たれてとても悔しい。夏に向けて鍛え直し、今度は連続でも球威の落ちない投手になってきます」と話した。

川崎中央感激